

プログラム

日本子ども虐待防止学会 第29回学術集会 滋賀大会 すべての子らを、世の光に



11月25日(土) びわ湖大津プリンスホテル

オープニングセレモニー	9:30～	
行政説明	こども家庭庁 文部科学省	河村 のり子(こども家庭庁 支援局 虐待防止対策課) 井川 恭輔(文部科学省 初等中等教育局 児童生徒課)
ランチタイム セミナー	子どものヘルス・スーパービジョン	阪下 和美(須田病院)
大会記念 シンポジウム	児童虐待の定義をめぐる問題 ～これからの虐待対応を展望して～	岩佐 嘉彦(いぶき法律事務所) 川崎 二三彦(子どもの虹情報研修センター) 北川 聡子(社会福祉法人妻の子会)
大会企画 シンポジウム	妊娠期からの子育て支援 ～切れ目のない育児支援を実証的に考えてみる～	山岡 祐衣(東京医科歯科大学) 村上 寛(信州大学) 青木 豊(あおきメンタルクリニック)
委員会・WG企画 シンポジウム	1000人の子を救う!! CDRの可能性 ～すべての子らを、世の光に～	沼口 敦(名古屋大学医学部附属病院) 伊藤 英介(済生会滋賀県病院) CDR WGメンバー
情報交換会		

11月26日(日) 立命館大学びわこ・くさつキャンパス

支援連携における保育施設の役割と課題 ～アセスメントの意義に着目して～	狩野 聡(みどりこども園) 土田 美世子(龍谷大学) 山本 一代(大津市子ども子育て安心課) 榎本 祐子(びわこ学院大学短期大学部)
あらたな市町母子保健福祉相談体制に向けた地域での役割	土蔵 百恵(大津市保健所) 谷川 瑞穂(小嶋乳児院) 山中 美穂子(野村産婦人科 まごころ助産院) 渡邊 美也子(ママ&ベビー相談室ガラス)
子ども・若者ケアラー(ヤングケアラー)に関する当事者参画型アクシオンリサーチ	河西 優(立命館大学) 亀山 裕樹(北海道大学大学院) 徳竹 綾香(立命館大学大学院) 湯谷 菜王子(立命館大学大学院)
こども家庭センターと母子保健活動 ～「予防」を核とする保健師活動～	古谷 絵美(湖南市子ども子育て応援課) 三津川 さつき(守山市子ども家庭部) 田中 佐和子(滋賀県子ども青少年局) 中坂 育美(武蔵野大学)
わたしの気持ちと子どもの権利	長瀬 正子(佛教大学) momo(アーティスト/福祉施設職員)
子どもの声をさげる養育者とは? ～子どもデザイン教室発「デザイン国語」の体感ワークショップ～	伊藤 嘉余子(大阪公立大学) 藤井 健志(大阪府立花園高等学校) 井上 翔一(京都市立京都妻和高等学校/ NPO法人子どもデザイン教室)
ネウボラに学ぶ日本の児童虐待防止システムづくり	横山 美江(大阪公立大学大学院)
虐待による頭部外傷 (AHT: Abusive Head Trauma in Infants and Children)	原田 敦子(高槻病院) 山中 巧(JCHO神戸中央病院 京都府立医科大学)
PCITの理論と実践	日指 沢子(滋賀県立小児保健医療センター) 日衛崎 郁子(滋賀県立小児保健医療センター)
不適切な養育を見逃さない!	小坂 浩隆(福井大学)
Fostering Higher Education(FHE)	Amy M. Salazar (Washington State University)
子どもの権利 WG 子どもの権利～こども基本法下で考える子どもの権利条約	野村 武司(東京経済大学 弁護士)

11月26日(日) 立命館大学びわこ・くさつキャンパス

子どもアドボカシーとは	昇 慶一(常磐会学園大学)	
非行と虐待との関連 女子非行少年における被害を考える	定本 ゆき子(京都少年鑑別所医務)	
basic lecture	性虐待の現状と支援～包括的性教育の重要性	上野 千穂(京都市第二児童福祉センター診療所)
	子ども領域におけるAI活用のフロンティア: データ駆動型研究と実践の革新的アプローチ	和田 一郎(獨協大学)
	倫理COI委員会 研究倫理について	御牧 信義(倉敷成人病センター)
当事者コース WG 当事者参画のモヤモヤとこれから ～ インクア・ユースからの「声」をどう受け止めるかその2	中村 みどり(CVV) 川瀬 信一(一般社団法人子どもの声からはじめよう) 社会的養護経験者	
障害児虐待予防WG 児童虐待の定義をめぐる諸問題について ～ 障害者虐待防止学会からの課題提起をうけて考える(仮)	曾根 直樹(日本障害者虐待防止学会) 岩佐 嘉彦(いぶき法律事務所) 鷗山 拓男(とよたまこころの診療所) 他	
子どもの権利 WG-1 子どもの権利を基盤とする子ども虐待対応について考える	川松 亮(明星大学) 田中 恭子(国立成育医療研究センター) 中坂 育美(武蔵野大学)	
子どもの権利 WG-2 子どもの権利を保障する意見表明等支援(アドボカシー)事業の実施に向けて～真に子どもの声を尊重するシステム構築や実践を展開するためには～	朝日 響(NPO法人子どもアドボカシーセンター福岡) 奥村 仁美(NPO法人子どもアドボカシーセンタOSAKA) 川瀬 信一(一般社団法人子どもの声からはじめよう) 相澤 仁(大分大学)	
委員会・WG企画 シンポジウム	御牧 信義(倉敷成人病センター) 岩佐 嘉彦(いぶき法律事務所) 川並 利治(金沢星稜大学)	
論理・COI委員会 すべての分野で研究倫理を実現するにはどうする?	柴山 陽子(JaSPCAN虐待予防ワーキング) 新家 静(JaSPCAN虐待予防ワーキング) 佐藤 剛(西日本子ども研修センターあかし) 橋本 達昌(児童家庭支援センター 児童養護施設 一陽)	
虐待予防 WG 虐待予防のソーシャルワークにいかす保健師の専門的知識・技術 ～受援力を引き出すソーシャルワークとは～	藤林 武史(西日本子ども研修センター あかし) 増沢 高(子どもの虹情報研修センター) 薬師寺 真(岡山県倉敷児童相談所) 砂山 真喜子(金沢学院短期大学) 橋本 達昌(児童家庭支援センター 児童養護施設 一陽) 菅野 道英(そだちと臨床研究会)	
専門性の基盤づくり WG 認定資格「子ども家庭ソーシャルワーカー」に期待すること	渡辺 好恵(JaSPCAN虐待予防ワーキングリーダー) 薬師寺 順子(大阪府中央子ども家庭センター) 早川 悟司(子供の家) 浦 弘文(奈良市子どもセンター) 掛川 亜季(たちかわ市民法律事務所)	
制度検討委員会 改正児童福祉法の論点(II)		
公募シンポジウム		
一般演題(口演・ポスター)		
パネル展示		

9月24日現在

紙面の都合上、企画者・座長は割愛しておりますが、詳細はホームページでご確認いただけます。
プログラム内容は追加・変更する場合があります。予めご了承ください。